

環境たまき

vol.
113



信州エコポスターコンクール 2024
中学生の部 最優秀作品

松本市立波田中学校 1年 安藤 奈南さん

- ★教室断熱ワークショップの魅力を伝える冊子を作成しました
- ★令和7年5月21日 信州豊かな環境づくり県民会議表彰を行いました
- ★今年度は展覧会&表彰式を長野県立美術館で開催！
- 信州エコポスターコンクール2025
- 「環境保全に関するポスターを募集しています」
- ★「想い伝わる 簡易包装」
- 私たちの新しい贈り方を実践しましょう

教室断熱ワークショップの魅力をすべて詰め込んだ冊子「教室からはじめるSDGs」を作成しました

気候変動の具体的なアクションとして、教室の天井や壁に断熱材を入れたり、内窓を設置する学校教室断熱ワークショップが令和2年に白馬高校からスタートし、県内の小学校、中学校、高校に広がっています。

教室断熱ワークショップは、児童・生徒の気候変動に対する理解を深めるための総合学習・探究学習や、学校の学習環境を向上させようとする生徒会活動など、さまざまな活動で実施されており、地域の大人とのつながりや子供たちの実践による成功体験など、多様なメリットがあります。

これまで実施されてきたワークショップの事例やノウハウ、生徒の声などたくさんの魅力をまとめた冊子を作成しました。

電子データをご希望の場合は、こちらからご覧ください。

<https://www.kurashi-futo-shinshu.jp/report/2189/>



令和7年度 信州豊かな環境づくり県民会議表彰を行いました

多年にわたって又は特に他の模範となり、環境美化活動、自然保護活動、地球温暖化防止活動その他の環境保護・保全に関する活動並びにそれらに関する思想、知識の普及、啓発に努め、その業績が顕著な団体又は個人を表彰しています。

令和7年度は、8団体・1個人を表彰しました。

【令和7年度表彰者】（順不同）

- 長野県建設業協会 飯山支部
- ユーグループ
- 原村立原小学校4年1組
- 花咲く村づくりの会
- 尾日向梨沙
- 高木建設株式会社
- ミネベアミツミ株式会社 軽井沢工場
- 諏訪湖白鳥の会
- 桃介橋河川公園組合



▲取組内容についてはこちらから



（上段左側より）長野県建設業協会飯山支部、桃介橋河川公園組合、花咲く村づくりの会、ミネベアミツミ株式会社軽井沢工場、原村立原小学校

（下段左側より）ユーグループ 諏訪湖白鳥の会、信州豊かな環境づくり県民会議鶴飼照喜会長、高木建設株式会社、尾日向梨沙



賞状授与



事例発表

信州エコポスターコンクール2025

環境保全に関するポスターを募集しています。

小中学生のみなさんに、ポスター作品の制作を通して環境保全に対する理解や関心を深めていただくとともに、作品を通じて県民の方々の環境保全への取組を推進することを目的として、標記コンクールを開催します。ご応募をお待ちしています。

今年度は展覧会も!

1 テーマ

「未来のために、私たちが今できること」

2 募集区分・内容

募集区分	内 容
小学生・低学年の部	○気候変動・ゼロカーボン（脱炭素）に関するもの ○省エネルギー、再生可能エネルギー、節電に関するもの
小学生・高学年の部	○水質汚濁、大気汚染等の公害の防止に関するもの ○生物多様性、動植物の保護等、自然環境保全に関するもの
中学生の部	○ごみの分別、減量化、再使用、再資源化等に関するもの ○プラスチックごみ削減に関するもの○その他環境保全に関するもの

3 応募資格

長野県内に在住又は県内学校に在学する小学生・中学生

4 応募期間

令和7年6月9日（月）～令和7年9月5日（金）（当日消印有効）

5 入賞・入選

長野朝日放送の番組や県公式ホームページなどで紹介するほか、賞状と賞品を贈呈します。

6 展覧会・表彰式

○展覧会

日時：令和8年1月29日（木）から令和8年2月3日（火）

場所：長野県立美術館 B1F しなのギャラリーA

○表彰式

日時：令和8年1月31日（土）

場所：長野県立美術館 ※表彰式にご参加いただく方には、別途ご案内します。



▲詳細はこちらをご覧ください。

7 主催

長野県、信州豊かな環境づくり県民会議、abn 地球を守ろう！プロジェクト



令和4年度
小学生・低学年の部 優秀賞



令和5年度
小学生・高学年の部 優秀賞



令和6年度
中学生の部 優秀賞

～想い 伝わる 簡易包装～ 私たちの新しい贈り方を実践しましょう

プレゼントをもらった時にたくさんの包装の処分に困ってしまったことはありませんか？
逆にプレゼントをする時に相手への思いやりからつつい包装が過剰になってしまうことはありませんか？
相手を想うその気持ち、簡易包装や再利用できる包装（エコバック・ポーチ等）で伝えてみましょう。



▲CM動画はこちら

家庭ごみに含まれる容器包装廃棄物は、容積比で約 6 割、湿重量比で約 3 割となっており、一層の削減が必要となっています。

長野県では、ごみを減らす取組の一環として、簡易包装や再利用できる包装の選択を県民の皆さまに呼びかけ、贈り物の過剰包装を削減する取組を実施しています。誕生日などの記念日やお中元・お歳暮など、大切な人へ贈り物を贈る前に、私たちの新しい贈り方「～想い 伝わる 簡易包装～」を考えてみましょう。

相手を想って選んだエコバックやポーチ等その後も使ってもらえる包装や、たくさんの包装の代わりにメッセージカードを添えるなど「～想い 伝わる 簡易包装～」を実践しましょう。

○想い伝わる簡易包装の例



▲詳しくはこちら
長野県HP

【問合せ先】長野県 環境部 資源循環推進課
TEL : 026-235-7181 E-mail : junkan@pref.nagano.lg.jp